



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成を
一人一人が輝く子どもの姿を求めて



☆10月の目標

☆学習をがんばろう
☆みんなと
なかよくしよう
☆笑顔で
あいさつしよう

☆配布物のお知らせ

1 学校便り

☆今後の行事計画

10月28日：授業参観日
漢字検定
バザー

☆三年一組 絵日記

片岡 勘太

ぼくは、日本にいる間に日本の学校へ行き
ました。とても楽しかったです。特に、理科が
楽しかったです。休み時間には、友だちと
サッカーをしました。初めての学校だったの
で、きんちようしました。

次の二週間は、なれえきて英語の授業は、
みんなの前で英語を言うのがいやでした。け
ど、英語の先生と話したらスッキリしました。
日本の学校は給食があつて、にがてな物が出
たときは、味が広がらないように飲み込みま
した。日本の学校は、三かい建てなのでとて
も広かったです。
ぼくの住んでるあらはま町は、海があつて
とても大きな図書館があります。お城みたい
な形なので広いです。楽しかったです。



☆三年一組 絵日記

赤石 悠隼

ぼくは、七月五日にユタのアーチーズに
行って来ました。短いコースは、二キロで、
長いコースは五キロくらいありました。ぼ
くとかぞくは、短いコースのほうを先に
行きました。なぜかという、ぼくの弟が長
いコースを歩けるか心配だったので、先
に短いコースのほうに行きました。二時間ぐ
らい歩きました。とてもあつくて長いコー
スを歩いているとき、心の中では、つかれ
た気持ちでいっぱいでした。ちょうどよう
からみたら、いいけしきでした。下りる方
が簡単で走って帰ることができました。
いっぱい歩いたので、
夜ねるとき足が
いたかったです。



☆三年一組 絵日記

いとう ゆな

私は夏まつりに行きました。友だちの家
のネーパーフッドでありました。アメリカ
人や日本人やハーフの人がいました。食
物は、たこやき、おこのみやき、おだんご、
かき氷、ブラジルチーズパン、やきそばが
ありました。わたしは、友だちとかき氷や
さんのおてったいをしました。かき氷は、
一番人気でたいへんでした。かき氷は、
でも楽しかったです。
ヨーヨーつりもありました。
たこやきとブラジル
チーズパンが一番
おいしかったです。



☆二年二組 うんどう会

ぬるゆ もな

わたしは、うんどうかいに
さんかしました。あかぐみで
した。たまいれとたまころが
し、かけっこをしました。い
ちばんのしかなかったのは、た
まいれです。たまころがしは、
ともだちとやったので、たの
しかったです。ひかげはずし
からあげとたまごやき、しゅ
うまいとくだものをたべま
した。おいしかったです。あ
ぐみがかちました。
わたしは
うれしかったです。



☆二年二組 うんどう会

いしぐろ そうた

ぼくは、トルネードせんぷ
うをかきます。なぜかとい
うと、きょうぎの中で一ばん
けっかがよかったからです。
八の字にうごくので、バラ
スがとれなくてむずかしか
かったです。でも、白ぐみは
ちましたので、らい年はか
ちたいです。



★六年二組 運動会 富岡 暁

運動会の前日、ぼくは、速く走るためにどうすればいいか考えていた。なぜかというとうと、百米走で一位になったかかったからだ。ぼくは、六年生つまり、小学生最後の運動会になるからだ。だからこそ、この運動会の百米走では一位になりたかった。でも、何をどう工夫すれば早く走れるかはいっつかなかった。思いつくのは、スタートダッシュで力を入れるぐらいだ。自分の番が来た時は、どうせ三位ぐらいだろう。でもベストを尽くそうと思った。

笛の音が鳴ると、ぼくの体は反射的に前へ走った。風が顔に当たり気持ちがいい。ぼくはそのままゴールまで全力で走った。そして、ぼくは一位でゴールできた。うれしかったが、体の感覚がマヒしてよく分からなかったが、今思えば一番の思い出だと感じた。



★六年二組 運動会 片岡 太一

太陽がキラキラ光る猛暑の中、スタート位置に学年代表の選手たちがスタンバイし始めた。リレーが始まる放送が流れた。スタート係の人が笛を構えて「よい、ピッ！」四年生の女子がスタートした。白が一位で男子にバトン、順調に差を広げていった。五年女子はみるうちに他のチームをおきざりにしていった。そして五年男子。初めはリードしていたが赤にぬかれてしまった。次に六年女子が走り出す。赤を追い越し再び白がリードした。最後のアンカーは自分だ。バトンを受け取ったしゅんかん、何も考えずに走り出した。後ろが気になって振り向きたかったが、そのまま走り続けた。最後は全力疾走でゴールイン。小学校生活最後のリレー、思い出に残る二百メートルだった。



★六年二組 運動会 赤地理雄

采、持って行ってね」と、母が私のリュックにたくさんの氷が入った保冷用のふくろをツメながらそう言った。「えーどうして」今日は運動会、待ちに待った日本語学校の大イベントだ。私はずっとこの日を楽しみにしていて、天気予報も欠かさずチェックしていた。今日の最高気温は三十三度。氷は母と相談して、暑くなったらみんな使おう事にした。ずしりと重いリュックを背負った。

そして、今日のわたしには重大な任務がある。この日のために、自主トレしてきた。車の中でも最後の練習をした。学校に着くと両親にがんばってねーと見送られた。グラウンドで先生から練習をしましょう」と声をかけられた。そうです。今日の運動会で私は、選手宣誓をします。私は、早く始まらないかとわくわくした気持ちでいっぱいでした。いよいよ開会式、少し緊張したが、吉田君と一緒に息を合わせて宣誓した。あつというまに終わってしまったが、落ち着いてできた。私は心の中で、正手にできた。良かった」と嬉しい気持ちでいっぱいでした。

応援しているみんなが暑い暑いと言いだした。私はすかさず氷を配り暑さをしのいだ。みんなや先生から「気が利くー」「ありがとう」と感謝され、私は、持って来たかいがあつたなああと心が温かくなった。今年の運動会も自分の力を出し切り、楽しくみんなと過ごすことができた。



★六年二組 運動会 續木 遥仁

今日は運動会です。僕は、白が勝つことをいひ、大きなバックを持ち車の中に飛び込んでいきました。日本語学校に到着すると、人がたくさんいました。みんなやる気満々です。

僕がこの運動会で心に残ったのは、短距離です。前の学校では足が遅いほうだったので、日本語学校ではどうなるかと思っていました。いよいよスタートです。笛が鳴りました。思いきって走りましたが、みんな早く追いつきません。また三位になりました。来年は、体操して、体力を付け、どうやったら早く走れるか研究し努力します。来年は一位を取りたいです。



★六年二組 運動会 袖木 陸玖

僕は、運動会がきらいです。なぜなら、足が遅いからです。足が遅いから徒競走は、毎回最下位です。だから、この時期になると毎回いやな気分になります。

そして、今年も徒競走は最下位だ。しかし、お尻でがんばらばんは二位。綱引きは負けました。でも、とても楽しかったです。



